

# 2016年3月期 第2四半期 決算説明会

2015年11月12日

株式会社SRAホールディングス  
代表取締役社長 鹿島 亨



第2四半期決算概要

今後の取り組み

## 第2四半期決算概要

# 業績/前年同期比較

単位：百万円

## 增收增益

- ・売上高
- ・粗利益
- ・営業利益
- ・経常利益
- ・四半期純利益
- ・1株当たり  
四半期純利益

2Q決算  
過去最高

	2016年3月期 第2四半期実績	2015年3月期 第2四半期実績	差異 (増加率)
売上高	18,047	16,503	1,543 ( 9.4%)
粗利益	3,312	2,872	440 (15.3%)
粗利益率	18.4%	17.4%	1.0%
営業利益	1,538	983	555 (56.5%)
営業利益率	8.5%	6.0%	2.6%
経常利益	1,670	1,273	397 (31.2%)
経常利益率	9.3%	7.7%	1.5%
四半期純利益	966	△96	1,062 ( - )
1株当たり 四半期純利益	80.18円	△8.01円	-

# 業績/ 2 Q業績予想 (2015年5月発表) 比較

単位：百万円

## 業績予想を上回る

- ・売上高
- ・営業利益
- ・経常利益
- ・四半期純利益
- ・1株当たり  
四半期純利益

	2016年3月期 第2四半期		
	実績	業績予想 (2015年5月発表)	差異 (増加率)
売上高	18,047	16,860	1,187 (7.0%)
営業利益	1,538	1,125	413 (36.8%)
経常利益	1,670	1,170	500 (42.8%)
四半期純利益	966	770	196 (25.5%)
1株当たり 四半期純利益	80.18円	63.98円	—

年度末に向けて **堅調に進捗**

3Q以降、持分法適用会社 **Kingnet社**の  
当期純利益の**27.5%**がSRAの業績に反映

前年同期比

全セグメントで増加

- 開発事業 = 9.7%増
- 運用・構築事業 = 1.9%増
- 販売事業 = 11.3%増

単位：百万円

	2016年3月期 第2四半期実績	2015年3月期 第2四半期実績	差 異
開発事業	9,590	8,744	845
運用・構築事業	1,951	1,915	35
販売事業	6,506	5,843	662
合 計	18,047	16,503	1,543

〔開発事業〕 …9.7%増

- 前年同期比〔増加〕 … 製造業、銀行、電力向け

〔運用・構築事業〕 …1.9%増

- 前年同期比〔増加〕 … 企業向け

〔販売事業〕 …11.3%増

- 前年同期比〔増加〕 … (株) AIT : 機器販売が大幅に増加

(株) A I T 販売事業 売上高

単位：百万円

2016年3月期 第2四半期実績	2015年3月期 第2四半期実績	差 異
4,836	4,298	537

# 売上高/顧客業種別

単位：百万円

	開発事業		運用・構築事業	
	2016年3月期 第2四半期実績	2015年3月期 第2四半期実績	2016年3月期 第2四半期実績	2015年3月期 第2四半期実績
製造業	3,090	2,840	124	85
通 信	232	274	332	297
電力・ガス	516	225	1	1
銀行・証券	3,078	2,891	482	485
生損保	205	207	104	106
流 通	463	290	7	-
大学等	374	445	413	414
その他	1,628	1,573	485	523
合 計	9,590	8,744	1,951	1,915

## 前年同期比

すべての指標で増益

- 粗利益 15.3%増
- 営業利益 56.5%増  
営業利益率は2007年度（8.6% 過去最高）と同レベルの8.5%
- 経常利益 31.2%増
- 四半期純利益 △96百万円→966百万円

### 〔増益要因〕

- ・ 増収による粗利益の増加
- ・ 販管費の効率化  
販管費率 9.8%まで改善
- ・ 収益向上施策の徹底

# 参考：グループ会社実績

単位：百万円

		2014年3月期		2015年3月期		2016年3月期
		第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期
SRA	売上高	7,571	16,016	7,967	16,833	8,560
	経常利益	765	1,868	1,131	2,656	950
AIT	売上高	5,713	12,288	5,561	12,581	5,792
	経常利益	364	830	383	841	<b>442</b>
ソフトウェア・サイエンス	売上高	1,045	2,094	932	2,130	1,159
	経常利益	85	211	45	224	108
SRA西日本	売上高	382	1,029	420	1,099	510
	経常利益	9	90	7	109	55
SRA東北	売上高	344	882	442	1,161	511
	経常利益	△0	67	19	96	0
SRAアメリカ SRAヨーロッパ	売上高	981	2,200	832	1,848	828
	経常利益	161	313	18	148	40
SRA OSS	売上高	623	1,357	661	1,451	888
	経常利益	56	124	35	113	127
その他の子会社	売上高	399	881	763	1,525	634
	経常利益	△19	△26	2	△5	△16
子会社合計 (SRAを除く)	売上高	9,489	20,735	9,613	21,798	10,325
	経常利益	656	1,610	511	1,528	758

← 過去最高

## 株主を中心とする ステークホルダーの期待に応える

### ■ 1株当たり 配当金

- ・ 2014年3月期：40円
- ・ 2015年3月期：55円・・・15円増配  
中間配当金：17円+期末配当金：38円
- ・ 2016年3月期：65円（計画）・・・10円増配  
中間配当金：25円+期末配当金：40円（計画）

今後も株主還元のさらなる充実を目指す

# 今後の取り組み

## 粗利益の確保／粗利益率の向上〔2Q実績：18.4%〕

- 案件を創出→確実に受注
- オフショア開発の優先活用
- 徹底したリスク管理
  - 納期厳守
  - 高品質
  - 生産効率向上

## 販管費の効率化／販管費率の改善〔2Q実績：9.8%〕

- アカウトマネージャー制の導入による営業効率の向上
- (株) SRAプロフェッショナルサービス (シェアードサービスを担当) と本社スタッフ部門の運営コストの削減

今後も施策の徹底により収益性向上を図る

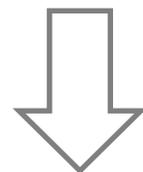
## 〔取り組み例〕 自社IP製品ビジネス×海外ビジネス

### Automated Risk Assessment Platform (ARAP)



自社IP製品

- 成長分野のクラウドにおいての重要な課題であり市場ニーズが高い「セキュリティ」と「コンプライアンス管理」に対応したソリューション
- セキュリティのみならず、コンプライアンスまでもガイドラインに適っているかのチェック・監視ができ、それがすべて自動化されている = **優位点**



## CUSTOMERS



SugarCRMをはじめ  
大手著名企業に導入

## PARTNERS



パートナー企業は  
amazon他

### 〔取り組み例〕 自社IP製品ビジネス + 既存事業の高付加価値化

#### • Qt

- 組み込み、モバイル用アプリケーション構築で多くの実績がある  
GUIアプリケーションフレームワーク
- Qt上で動作する部品・ツール=自社IP製品

+

SRAの優位性 = **高付加価値**

- 製品ライセンス販売、開発、教育、コンサルティング/サポートサービスを「ワンストップサービス」で提供
- 高度な技術を持つエンジニアがサポート

収益性の高い

複合ビジネス

ターゲット = 組込系機器メーカー

インテリジェントシステム

IoTなど、端末ノードからの情報を  
集約・処理するシステム

SRA & Red Hat ...他

## 〔取り組み例〕 新しいビジネスモデルの構築

### • HEALTHPLAYER

- ・ヘルスケア向け自社IP製品
- ・ヘルスケアデータ・ライフログ等の情報を集積し利用できるプラットフォーム

インフラをクラウド化



クラウド化により、

- ・運用、構築を含むすべてをソフトウェアでコントロールすることが可能
- ・徹底した自動化によりスケールするビジネスが可能

収益は、

- ・顧客からの利用料
- ・プラットフォームを販売

収益性の高い



プラットフォームビジネス

ターゲット = 健康関連ビジネスを計画する  
企業・自治体



ウェアラブルデバイス + IoT

モバイルデバイス、ウェアラブルデバイスを用いた  
作業現場等からのデータ収集・分析サービス

SRA/SRAヨーロッパ&先進デバイスメーカー

# 2016年3月期 計画

単位：百万円

	2016年3月期 計画
売上高	37,300
粗利益	7,160
粗利益率	19.2%
販売管理費	3,800
販管費率	10.2%
営業利益	3,360
営業利益率	9.0%
経常利益	3,450
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,260
1株当たり当期純利益	187.57円
1株当たり配当金	65円

※2016年3月期計画 販売管理費には「投資」を含む

# ビジネスモデルの 変革



# SRAグループの 進化

## <将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提としており、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。